

# 学生との対話in関東複数大学2020報告

2021年1月7日

報告者SNW矢野隆

## 9. 学生アンケートの集計結果（編集 矢野隆）

（アンケートの「理由」覧などに記載された文章は、そのまま転載した。）

(1) 回答者 13名

(2) 講演の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？

(10) とても満足 (3)ある程度満 (0)やや不満 (0)大いに不満

理由：

- ・海外事例の動画が自分と同年代の学生視点で作られており、具体的かつわかりやすく良かった。配布資料が充実していた。
- ・最初の動画はどこで手に入れられるものなのでしょう。非常によくまとまっていてわかりやすかったので、可能であれば大学祭などで流したいなと感じました。
- ・普段聞くことのできないお話だったのでとても興味深いものでした。特に海外での事例などはテレビやネットでもあまり教えてくれないものだったので、貴重な時間でした。
- ・フィンランドで地層処分を行っていることなんて、知らなかったので、知る良い機会になったと思う。
- ・いままで報道で話題になっているものではあったが、【よくないもの】という印象しかなく詳しくは知らなかったことについてよくわかりました。
- ・ひじょうにまとまった資料で、地層処分の全体像が良く分かった。
- ・全体的な問題の内容について包括的に分かりやすく説明いただけただから。
- ・地層処分に関して自分自身が知らなかった内容などを知ることができ、とても有意義であった。
- ・地層処分について学ぶことができたため、満足しています。
- ・とても貴重なことを聞いて良かったです。
- ・少し時間が足りなくて早足気味だったことを除けば大きく満足できた。
- ・基本的な内容から入ってもらえたため理解がしやすかった。
- ・地層処分の話だけでなく、シニアの意見を聞いたから。

(3) 対話の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？

(11)とても満足 (2)ある程度満足 (0)やや不満 (0)大いに不満だ

理由：

- ・前半の講演ではうかがえなかった情報や考えをうかがうことができた。
- ・鳥羽商船の学生と話せたのが非常に良かった。
- ・多角的に良い議論ができたため。
- ・いろいろな学科のかたの様々な放射能に対する意見を十分に聞くことができました。

- ・全体的に風評被害など特に社会的な問題についてとても議論ができたから。
- ・ほかの参加者の方(知識のある方)の意見を聞かせていただき満足でした。
- ・様々な意見を聞いて良かったです。
- ・グループワークにおいてシニアの方の意見は、物事のとらえ方をはじめとして今後議論する上でとても参考になった。
- ・ファシリテーターが入ってくれてとてもスムーズに議論が進んだため。
- ・自分では考えつかない考えを知ることができたから。
- ・自分の意見に対し専門家の方にお答えしていただけるものだったのでとても有意義で価値のある対話だったと思います。
- ・オンラインなので対話の際に間の読みづらさが感じられたので、少しやりにくかった。

(4) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？

- (7)十分聞くことができた (3)ある程度聞くことが出来た  
(1)あまり聞けなかった (1)全く聞けなかった
- ・グループディスカッション時に質問ができ、質問に対して丁寧に答えていただいた。
  - ・原子力学会でモンロリロナイトの話がされていた北海道大学の先生の話も聞いてみたいと思いました。
  - ・放射能による風評被害について理解を深められた。
  - ・社会的な問題や風評被害についてのことは聞けたが技術的な詳細な部分を聞きたいとも思っていたから。
  - ・ここまで詳しくお話していただけたとは思っていなかったため、とても満足しています。
  - ・医療のインフォームドコンセントや住民投票と民主主義（選挙による直接民主主義）による分断等深い内容が聞けたため。
  - ・ディスカッション時に聞けました。
  - ・緊張していたので聞けませんでした。
  - ・事前に聞きたいと思っていた事を用意していなかった。すみません。
  - ・事前に聞く内容については考えていなかったから。

(5) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）

- (13)新しい知見が得られた。  
(4)マスコミ情報と今回の対話会情報に違いがあった。  
(4)自分の将来の進路の参考になった。  
(1)教育指導の参考になった。  
(0)特に新しい知見は得られなかった。

(0)その他 ( )

(6)「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

(13)非常にある (0)ややある (0)あまりない (0)全くない

理由:

- ・異なる年代の方々からだからこそそうかがえる考えがある。特に、長く原子力業界でご尽力された方々からのお話は貴重だと考える。
- ・確かな知識を持った方々の意見を伺いながら進められたのでよかったですとおもう。
- ・学生の浅い知識だけではなく、シニアの深い専門的知見からの意見が非常に勉強になるため。
- ・やはり、自分よりも圧倒的に知識を持っている人から話を聞くことは勉強になるので。
- ・年配の知見を次の世代へ伝え、議論することは非常に大切だから。
- ・お互いの視点からの考え方を理解し合うことでより深い理解や新しい発想につながると思うから。
- ・私達の知らない知識を持たれており、必要だと感じた。
- ・貴重な話が聞くことができるから。
- ・長年経験されたシニアの方との対話の機会はなかなか無いため、貴重な機会として必要である。
- ・地層処分や原子力発電のあり方は世代や関与する団体で考えが違ってきます。そのため、複数の意見に目を向け多様な視点で問題に取り組んでいくことがこの先の問題に対処する上で世代を超えた対話が重要であると感じます。
- ・シニアの方々は、深い経験等をもとに話をしてくれたためとても勉強になりました。
- ・今回対話してみて、新たな知見をえられたから。
- ・学生の目線とは全く違う新たな目線での意見がたくさん聞くことができるので必要だと思いました。是非機会があればまたお話を聞きたいです。

(7) 今後、機会があれば再度シニアとの対話に参加したいと思いますか？

(4)まだまだ話したりないので参加したい (9)もっと知識を増やしてから参加したい (0)十分話ができたらもういい (0)二度も必要ないと思うからもういい (0)その他 ( )

(8) 放射線、放射能に対して伺います。(複数回答も可)

- ① 放射線、放射能はやはり怖い。(2名)
- ② 一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた。(8名)
- ③ 一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解で

きた。(5名)

④ 放射線、放射能は生活に有用であることを前から知っていた。(10名)

(9) 日本のエネルギー政策では、原子力発電を基幹電力(2030年に発電電力20~22%)とし、今後は省エネ・再エネ利用の拡大や火力の高効率化により可能な限り削減していくとされています。対話も含めてあなたの認識は次のどれですか?その理由は?(複数回答も可)

(2)原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない。

(7)原子力発電の必要性は分かっていたので、認識は変わらなかった。

(3)原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ。

(0)原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい。

(2)その他(原子力発電が安全・安心に利用される社会を作りたい。核融合発電)

理由:

- ・原子力発電は効率的であるが、必要以上に増やす必要はないと思う
- ・元より原子力発電に対して反対派ではないため。やはり、火力では大気汚染の問題があるし、再生エネルギーのみでは日本の電力全てを賄うのは難しいと思う。そのため、安定性のある原子力発電という手段はありなのではないかと考える。
- ・CO<sub>2</sub>削減には原子力発電が一番適しており、発電効率もよく電気代も安いので、管理さえ徹底すれば一番クリーンなエネルギーであると考えられるためです。
- ・日本での発電としては大切だと感じており、それと同時に処理場についても話を進めなければならないと感じた。
- ・火力発電は地球温暖化の進行してしまうため近い将来にはこれに代わる発電方法が必要となってくるであろうと考えられる。その代替りとなるのが原子力となるであろうと思います。
- ・エネルギー政策は各エネルギーのバランスを保ちながら、発展可能な発電を構築していくべきであると考えています。そのため、現状の火力発電過多であることを踏まえるとバランスの観点からは好ましくない状況であることは間違いないと思います。ですのでバランスを維持するのであれば原子力発電を増やし火力発電の割合を減らし、その後、原子力発電、火力発電ともに減らしていくことが良いと考えています。
- ・人間は愚かにも・崇高にも様々なテクノロジーを駆使して進化していく生き物だと思うので、可能性のある技術である原子力を簡単に諦める必要はないと思う。また、核ゴミを保管・管理するテクノロジーも発展させられると思うため。

- ・地球温暖化や、電気代の面から原子力発電を利用していくことは避けられない。
  - ・原子力は安定したエネルギーを確保することが可能であり、CO<sub>2</sub>も排出しないことからクリーンな発電所だと思います。なので、地球温暖化といわれるこのご時世なら原子力を減らすのはこれからの未来を壊す行為になると思います。
  - ・原子力は、目に見えないものなので、危険性がある。
  - ・高レベル放射性廃棄物が出るのは良くないと思うので、環境に良い経済的で安定な発電方法が確立次第やめるべきだと思う。
- (10) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。
- ・非常に面白いイベントでした。今後も参加したいと思っております。
  - ・シニアの方とふれあう貴重な経験となったため良かった。
  - ・大変いい機会だったと思います。またこのような機会を準備してい頂ければ幸いです。
  - ・自分の知見を広げる有意義な時間となりました。とても満足です。
  - ・鳥羽商船の方々と話せるのがとても良かったです。大学生以上のコミュニティーでは社会がこうすればよいという意見はでも自分がどうするという意見は出てこなかったけれど、鳥羽商船の学生は自分たちがもっと知識を得ていくことが大事と言っていて、ハッとしました。
  - ・今回は無知な状態にもかかわらずたくさんのことを教えていただき、とても有意義な時間でした。ぜひ機会があればまた参加させていただきたいです。それと私は商船学が専門なので原子力実験船「むつ」に興味があり、速力や揺れの大きさなどに少し興味がありました。
  - ・原子力学会で地層処分のセッションに行った際に何もわからなかったので勉強しようと参加しました。実際に第一線で研究を行っている教授の話なども聞けたら良いなと思いました。
  - ・もう少し時間がほしかった。再エネについて、安全面や経済面、エネルギーなどさまざまな視点から学ぶことができた。
  - ・シニアの方々からは私にも理解しやすいように言葉を選んで発言して頂いたため、非常に理解しやすかったです。自分は今のところ研究機関を就職先の目標としているため、今後とも原子力の知識を増やし企業内で技術職として働けるように尽力いたします。
  - ・もっと早い段階からシニアネットワークに向けた準備期間を設けるべきです。事前学習を最低2回出来る期間があった方が良いと感じました。
  - ・私自身まだ1年生であり知識も未熟であることから今回の話を理解し切ることができませんでした

- ・このような方法で対話するのは初めてなので仕方がないが、ルールをより浸透させるべきだったと思う。発言者以外はミュートにしなければならないのに、どなたかの咀嚼音が入っていたり吐息が入っていたりして少し聞きづらかったところがある。

## 10. 別添資料

### (1) 講演資料

- ・スライド「高レベル放射性廃棄物対策」(坪谷隆夫)

以上